



福岡県（株）のぼる 『食を通して世界の人々に笑顔をお届けます』

【主な品目】

冷凍おにぎり、冷凍いなり、冷凍おはぎ、
冷凍シャリ玉、酢飯

【主な輸出先国・地域】

アメリカ、スペイン、フランス、イギリス、
オーストラリア、南アフリカ

【輸出取組の概要】

- ◆ 国内市場の新たな需要開拓とともに、日本食需要が高まる海外市場への積極進出。
- ◆ 50年にわたる炊飯技術とプロトン冷凍技術を融合し、輸出先国においても高品質を提供。
- ◆ 現地で簡単に解凍・そのまま食べられることにより、年間を通じて安定した需要を創出。
また、「食べたいときに食べたい分だけ」により食品ロスを削減。

【輸出実績】（令和4年度より輸出開始）

	輸出額(万円)	出荷時期
令和6年度	4,701	通年
令和5年度	2,597	
令和4年度	428	

【効果があった取組】

- 海外展示会・商談会への積極参加
- 現地嗜好に合わせた具材の開発
- 輸出専門家の支援による国際認証取得

【取り組む際に生じた課題】

- 1 現行の ISO22000 認証の工場のみでは製造能力が十分とは言えず、FSSC22000認証の取得が求められている。
- 2 効率的な物流・コールドチェーンの未整備。

【生じた課題への対応】

- 1 炊飯第2工場を新設し、FSSC22000認証を取得予定。
- 2 プロトン凍結技術を活用し、輸出商社と連携して物流体制を構築。

【対応の結果】

- 1 増産体制確立と国際認証取得により、大手取引先との契約条件をクリア予定。
- 2 長期保存・品質保持が可能となり、安定した海外輸送を実現。

【今後の課題・展望】

- 1 健康志向や高付加価値を打ち出し、プレミアムスーパーや専門店向けのブランドポジションを確立する。
- 2 国や地域ごとの安全性・品質・表示・包装などの規制に適合した商品ラインアップを整備し、世界市場で高まるフローズン食品需要に対応する。
- 3 冷凍おにぎりに続き、冷凍シャリ玉などの関連商品を海外市場へ投入し、販路をさらに拡大する。

【活用した支援・施策】 農水省GFP事業による輸出セミナー・マッチング、JETROによる市場調査・商談会参加支援

【ウェブサイト】 <https://noboru-bento.com>

【連絡先】 担当者名：川添 昌弘、T E L：093-618-3575



展示会での様子
九州アグロ・イノベーション2025



冷凍おにぎり5アイテム集合